

## 第1回地域包括ケア研究会 (介護報酬改定の影響と対策)

●日 時 令和3年7月21日(水) 13:30~16:45  
●会 場 岡山県医師会館 401会議室

●出席者 17病院30名・委員10名

### 講演 介護報酬改定に関する疑義題の回答と留意点の説明

講師 岡山県保健福祉部保健福祉課 指導監査室 田野口 二郎 副参事



各病院から事前に提出のあった疑義題に対する回答と留意点について説明があった。

主な疑義題は、  
(全サービス)

- ◎説明と同意 署名押印 電磁的記録について  
契約手続きの同意、各種計画書(リハビリ・介護サービス・栄養ケア・経口維持等)等の同意
- ◎科学的介護情報システム(LIFE)、科学的介護推進体制加算について
- ◎報酬改定に伴う重要事項説明(利用料)について  
(通所リハビリ、訪問リハビリ(一部))

- ◎入浴介助加算・個別入浴計画について
- ◎要支援者の利用期間が12月を超える減算について
- ◎口腔・栄養スクリーニング加算について
- ◎リハビリテーションマネジメント加算について
- ◎事業所規模について
- ◎感染症や災害発生を理由とした利用者減少の取扱い
- ◎リハビリテーション会議での構成員について  
(介護医療院)
- ◎安全対策体制加算について
- ◎長期療養生活移行加算について

### グループワーク

#### ①Aグループ(8病院12名)

- ・災害や感染症対策、BCP策定状況
- ・コロナ禍における利用者減少と対策
- ・介護予防における個別リハビリの対応
- ・リハビリ会議におけるICT活用状況やオンライン会議への医師の出席及び医師の診療について
- ・LIFEの導入、運用状況 現場責任者やセラピストの役割等

#### ②Bグループ(11病院14名)

- ・LIFEの運用
- ・コロナ禍での通所リハビリの運営  
新規利用者獲得や事業所での行事について

- ・業務継続計画の策定や災害対応計画時の地域住民参加の訓練について
- ・老人保健施設、介護医療院の食費額(基準費用額)変更に伴う第4段階の食事負担額の増額検討
- ・介護職員の採用対策  
今年度新たに示された「感染症や災害への対応力強化」「質の評価と科学的介護の取組」として示されたBCP策定や情報システムLIFEに関する関心は高く、先進事例や情報交換を行った。委員会として今後も継続した情報提供が必要と感じた。

(地域包括ケア委員 板野ひろみ)